

公益社団法人愛知県医師会 第32回(定例)理事会議事録

開催日時：平成29年2月9日(木) 午後2時30分～午後4時30分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／横井 隆 城 義 政

理事／伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗 檜尾富二

樋口俊寛 伊藤富士子 瀨瀨雅明 細川秀一 森 孝生

野田正治 林 義久 羽生田正行 浅井清和

監事／可世木成明 川上雅正 野口良樹

代議員会議長／伊藤 宣 夫

代議員会副議長／杉田洋一 山本 楯

欠席者

副会長／市川 朝 洋

理事／吉田 貴

議事録作成者 加藤 結 花

※加藤理事遅刻のため、承認事項1～6は、22名(うち理事16名)にて審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①中部地区がん医療連携研究会(代表世話人 足立昌由)主催の第6回中部地区がん医療連携学術講演会〔3/4(土)〕の後援について

②朝日新聞名古屋本社メディアビジネス部(部長 多胡有人)主催の2017年世界腎臓デー「第7回腎臓から考える健康ライフセミナー」〔3/5(日)〕の後援について

③中京テレビ放送株式会社(事業局長 増田正也) 主催の「グッドライフフェスタ」
[4/22(土)・23(日)] の後援について

④糖尿病 Up・Date 賢島セミナー準備委員会(代表者 堀田 饒)主催の第 34 回糖尿病 Up・
Date 賢島セミナー [8/26(土)・27(日)] の後援について

榎尾理事より説明され、1-(1)-①～④について一括承認を求め、承認された。

(2)一般社団法人愛知県医療法人協会(会長 井手 宏)の行う平成 28 年度地域保健情報
調査部会シンポジウム [3/25(土)] の後援について

榎尾理事より説明され、承認された。

また、会員へは愛医通信にて周知することが承認された。

(3)一般社団法人碧南市医師会(会長 加藤丈博) 主催の「在宅医療市民講座」[7/2(日)]
の後援について

榎尾理事より説明され、承認された。

(4)名古屋大学医学部附属病院(院長 石黒直樹)・特定非営利活動法人 NU-Med イニシアテ
ィブ(理事長 石黒直樹)の行う「ICT でつなぐ地域医療連携と地域包括ケア あいち
サミット」[3/5(日)] の共催及び講師派遣依頼について

榎尾理事より説明され、共催及び本会の野田理事を講師として派遣することが承認
された。

(5)医療法人向け役員賠償責任保険(D&O)について

榎尾理事より、平成 28 年 9 月施行の医療法の一部を改正する法律に基づき、医療法
人の役員の責任が法律上明文化され、会社法の株主代表訴訟にあたる社員代表訴訟
の制度が設けられたと説明され、愛知県医師会所属の医療法人を対象とした、損害
保険ジャパン日本興亜株式会社が販売する標記保険の団体契約を結ぶことが承認さ
れた。

(6)愛知県国民健康保険運営協議会委員の推薦について

榎尾理事より説明され、本会の加藤理事を推薦することが承認された。

任期は平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日。

(7)愛知県公害健康被害認定審査会委員の変更について

榎尾理事より説明され、城副会長から浅井理事へ変更することが承認された。

任期は、平成 29 年 3 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日。

(8)3月の県下医師会長等協議会の休会について

榎尾理事より説明され、3月の県下医師会長等協議会は第178回(臨時)代議員会(3/18(土))の開催により休会とすることが承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~4の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

大輪理事より、No.4について、今回、厚生労働省保険局長を迎えての勉強会となるため、本会役員、調査室委員、名古屋市医師会役員、名古屋市医師会調査室委員、社保担当の先生方始め多くの参加を依頼された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	3/3(金)	共同施設委員会	501 会議室	加藤理事 樋口理事
2	3/4(土)	協力難病指定医研修会	6 階研修室	樋口理事 細川理事
3	3/28(火)	愛知県医療事故調査等支援団体連絡協議会	9 階大講堂	森理事 浅井理事
4	4/8(土)	平成 29 年度第 1 回調査室委員会勉強会	9 階大講堂	大輪理事 伊藤(健)理事

3. 愛知県医師会イクボス大賞受賞者について

伊藤(富)理事より説明され、大賞に社会医療法人宏潤会大同病院理事長の吉川公章(よしかわ こうしょう)先生、特別賞に公立陶生病院小児科部長の加藤英子(かとう えいこ)先生を受賞者とすることが承認された。

また、7月22日(土)に開催する男女共同参画フォーラムにて表彰式を行うと補足された。

4. 「あいち男女共同参画プラン 2020」策定に伴う“女性の活躍促進宣言”について

伊藤(富)理事より、1月31日(火)に愛知県の堀井副知事と本会の柵木会長が女性の活躍に関する意見交換を実施した際に、本会に対して“女性の活躍促進宣言”に賛同いただくよう協力要請があり、協力することとなった。

また、県医師会としての“女性の活躍促進宣言”を県に提出することが承認された。

5. 母体保護法指定医師審査委員会委員の変更について

伊藤(富)理事より説明され、古橋 円先生が県外へ転勤のため、山室 理先生に変更することが承認された。

6. 医療安全対策委員会委員の変更について

森理事より説明され、承認された。

—協議事項—

7. 認知症に係る診断書提出命令制度の円滑な運用について

野田理事より、警察庁の提示した様式は、簡素な体裁のため書き難いため、必須項目が含まれていれば形式を変更しても問題ないとのことであった。

愛知県内の専門医、地域医療介護委員会委員の意見を反映し、愛知県警が独自で作成した診断書(案)である。

2月16日(木)開催の県下医師会長等協議会で、(案)として提出し、愛知県警運転免許課長補佐より、説明いただきたいと思うがいかがか。

また、NHKがその場面を撮影したいと申しているが、併せて協議いただきたいと発言された。

柵木会長より、日医バージョンが近々提示される。愛知県が先頭を切って進めて行くことは、悪いことではないが、他県と比較し、進めて行く方が良いのではないかと発言された。

また、伊藤(健)理事より、日医のガイドラインが提示されていない状況下、制度そのものに否定的な意見のある中、愛知県が推進していくことはいかがなものかと疑義を呈した。

柵木会長より、2月16日(木)開催の県下医師会長等協議会では、県警の説明ということで、野田理事はサポートという立場を取り、その結果を見て、3月18日(土)開催の第138回(臨時)代議員協議会で、野田理事に話をさせていただくこととする。県警と野田理事が並立して周知するのではなく、県警がメインで周知するという形式にさせていただきたいと結ばれた。

8. その他

- ・ 難病指定医のデータ情報漏洩について
- ・ 議事運営委員会について
- ・ なりすまし医師の事例について

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合第8回常任委員会〔2/1(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

榑木会長より、第139回日本医師会臨時代議員会への質問として、代表質問を岐阜県から、個人質問を三重県から提出することとなったと報告された。

また、平成29年度中部医師会連合関係会議開催日程について説明された。

2. 平成28年度予防接種事業に関する伝達講習会〔2/4(土)〕について

(名古屋市医師会主催：鯉城ホール)

瀧瀬理事より、毎年開催される講習会で、演者の一人として「愛知県広域予防接種事業について」講演されたと報告された。

3. 平成28年度医療安全研修会〔1/22(日)〕について

(広島県医師会主催：広島県医師会館ホール)

樋口理事より、基調講演では、①医師は患者に対して医療水準に適した診療を行う義務があり、これを行うことが出来ない時は行うことができる医療機関へ患者を転送(転医)させる義務がある。②保険医療担当規則16条「保険医は患者の疾病又は負傷が自己の専門外にわたるものであるとき、又はその診療について疑義があるときは、他の保険医療機関へ転送させ適切な措置を講じなければならない。」という2つの事例を挙げ、転移等義務の問題を提起されたと報告された。

また私(樋口理事)より、愛知県医師会の取り組みとして医療安全対策について、苦情相談、会員相談、医療安全対策委員会、成り立ち等を説明し、対応について発表したと報告された。

4. 日医高齢化社会における死因究明の推進に関する研究第1回会合〔1/26(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、研究協力者という立場で出席した。

行旅(行方不明・身元不明)病人・死亡人に関する実態調査を実施するにあたり、検案料の実態について、監察医制度の在り方について、死亡診断書(死体検案書)の在り方について話し合われたと報告された。今後、年数回の開催を予定していると説明された。

5. 第7回集団災害対策会議〔1/30(月)〕について

(名古屋市医師会主催：名古屋市医師会館)

細川理事より、集団災害が発生した際の対策について、名古屋市医師会医療救護体制、災害時における医薬品の供給体制について議論を行ったと報告された。

また、災害時における連絡体制等については、愛知県医師会災害時安否情報システムをスマホ対応できるよう構築し、多くの会員に登録していただくよう検討したと説明された。

【本会関係会議について】

6. 医療圏医療協議会 [2/3(金)] について

(9 階大講堂)

伊藤(健)理事より、次期医療計画について、地域医療構想推進委員会の取り組みについて議論したと報告された。

7. 社保指導委員会 [1/31(火)] について

(801～803 会議室)

加藤理事より、東海北陸厚生局の事務所が2月27日(月)より移転となるため、愛知医報にて周知することとしたと説明された。

8. 調査室委員会 [1/24(火)] について

(5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、働き方ビジョン検討会、社会保障審議会医療部会の動向、調査室だより原稿についての解説、医政活動研究会で私(大輪理事)の担当分の予行演習を行ったと報告された。

その他、MEDIFAX 記事について解説、意見交換を行ったと説明された。

9. 調査室委員会 [1/31(火)] について

(5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、決議文の内容についての議論を行った。今回は、消費税の問題は含まず、診療報酬本体のプラス改定を決議する予定であり、今後の理事会で承認を得たいと説明された。

また、平成28年度第3回都道府県医師会長協議会について私(大輪理事)より解説したと報告された。

その他、MEDIFAX、twitter 記事について解説、意見交換を行ったと説明された。

10. 産業保健部会幹事会 [1/27(金)] について

(6 階研修室)

西山理事より、平成29年度嘱託産業医報酬基準(案)について協議し、ストレスチェック制度の導入に伴い、ストレスチェック実施時の報酬基準について新たに示していただきたいという意見が多くある。日医の見解に反することとなるが、愛知県としては記載することとしたと報告された。記載内容については、次回継続審議となった。

また、日医産業保健委員会についての報告、歯科医師会の佐藤幹事より「ウエル

ネス 8020」について資料提供があったと説明された。

その他、産業医の職務内容の再周知についてのアンケート結果についての資料提供があったと説明された。

1 1. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会 [1/24(火)] について

(801・802 会議室)

樋口理事より、事例報告・検討(平成 28 年 12 月分)新規事例 83 件(No.16-784~16-866)継続相談 36 件 総計 120 件(歯科 1 件)。「白内障手術後の経過についての苦情」「インフルエンザために受診した医療費の苦情」「妊娠 13 週での流産のため死亡診断書を希望したところ、分娩費用を請求されたという苦情」等、8 件について検討を行った。

1 2. 愛知県医師会会員相談窓口第 1 回事例検討会 [1/30(月)] について

(5 階医師連盟会議室)

樋口理事より、案件 309 件(うち診療報酬に関する相談 207 件)について報告し、特に過去に類似した事例のないものについて協議し、その他、会員相談窓口事例検索システムに掲載する事例(2015 年度分)について検討を行ったと説明された。

1 3. 男女共同参画委員会 [2/2(木)] について

(801 会議室)

伊藤(富)理事より、関連する各種会の報告後、イクボス大賞・特別賞の選考結果について承認を得たと報告された。その他、第 13 回男女共同参画フォーラムの案に関して活発な討議を行い、提案が承認されたと説明された。

次期担当県は、高知県であると報告された。

1 4. 健康教育委員会 [2/1(水)] について

(801 会議室)

額額理事より、健康教育講座の平成 29 年 8 月~11 月分の講師推薦及びあいち県民健康祭、あいち健康ナビの投稿団体、あいち健康ナビの「健康コラム」集の作成、「健康コラム」の執筆について協議したと報告された。

あいち健康ナビの周知拡大を目標に、「健康コラム」集を病院等に配付する。また、「健康コラム」は現在ライターが執筆しているが、質の向上を図るため、今後は医師に執筆をお願いすることとなったと説明された。

その他、健康教育講座の平成 28 年 12 月~平成 29 年 1 月分の報告、平成 29 年 2 月~3 月分の確認、あいち健康ナビの運営状況の報告を行ったと説明された。

1 5. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練 [2/1(水)] について

(一宮市医師会館)

細川理事より、愛知県西部を震源とするマグニチュード 7.0 の地震が発生し、県医

師会にも被害が及んだとの想定で、災害対策本部を一宮市医師会に移し訓練を実施したと報告された。医師会 12 機関、災害拠点病院 9 機関、基幹病院 8 機関の合計 29 機関が参加し、無線交信、広域災害システム (EMIS) への入力、メール・FAX での情報収集も併せて行った。一部の機関は無線機のフリーズで、再起動により交信を行ったが、概ね滞りなく終了したと説明された。

1 6. 在宅医療サポートセンター実務者協議会・実務者養成研修会 [1/24(火)] について

(9 階大講堂)

野田理事より、在宅医療・介護連携推進事業に係る地区医師会向けアンケート調査結果などの報告に加えて、補助金交付申請ならびに実績報告の留意事項について事務連絡を行ったと報告された。実務者養成研修会では 4 回シリーズの最終回として、名古屋大学総長補佐・水野正明先生から「地域医療・地域包括ケア(事業の総括と 2018 年以降の展開)」をテーマにご講演いただいた。その中で、サポートセンターが実施してきた事柄については、地元の自治体に提言を出すことが大切であるという話が印象的であったと説明された。

1 7. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～3 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	1/31(火)	産業医研修会(職場巡視)	27 名	西山理事 樫尾理事
2	1/31(火)	健康教育講座(瀬戸蔵)	89 名	瀬瀬理事 吉田理事
3	2/4(土)	平成 28 年度メンタルヘルスケア研修会	79 名	西山理事 樫尾理事

【行政、その他関係団体等会議について】

1 8. 平成 28 年度愛知県献血推進協議会 [2/1(水)] について

(愛知県主催：愛知県議会議事堂)

瀬瀬理事より、血液事業の現状について、平成 28 年度は 12 月末までに目標達成率 73.6% で順調に経過していると報告され、29 年度計画では目標を 271,511 人 (1,008,320 単位) 前年度比約 98% とした。また、金山と刈谷の献血ルームを閉鎖し、名駅ゲートタワー(26F) に 16 ベッド増設する再編成計画が了承されたと説明された。

1 9. 平成 28 年度愛知県麻疹・風しん対策会議 [2/6(月)] について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

瀬瀬理事より、全国並びに愛知県における麻疹、風疹の発生状況の報告、予防接種

の実施状況、接種率の報告(二期の接種率が少し低下)がなされた。麻しん発生例について、遺伝子型の検査報告があり、集団発生例は、検査した範囲では輸入麻疹であるとのことであったと説明された。

**20. 第2回愛知県訪問看護ステーション協議会理事会〔1/25(水)〕について
(愛知県訪問看護ステーション協議会主催：愛知県看護協会)**

大輪理事より、一般法人化について協議を行い、プロジェクトチームで検討した定款(案)が了承され、看護協会の3階を事務所として使用する予定であると説明された。また、4月1日(土)からの法人化に向けて、3月25日(土)に臨時総会を行うこととなった。その他では、平成28年度事業報告及び決算(案)、平成29年度事業計画及び予算(案)について協議を行い、了承されたと報告された。

**21. 尾張北部地域産業保健センター第2回運営協議会〔2/1(水)〕について
(尾張北部地域産業保健センター主催：尾北医師会館)**

西山理事より、議事Ⅰ：平成28年度事業実績について、4月～12月分は昨年と同レベルであると説明された。メンタルヘルス相談者は0人ということで、労働基準監督署の署長に質問した結果、この地区では労働災害者数にメンタル不調者はカウントされないとの返答であったため、しっかり取り組んでいただきたいと要請した。

議事Ⅱ：平成29年度事業計画は、27年度と同じであると報告された。

その他、地区の労働衛生専門官から産業医の職務につき希望が述べられたと説明された。

**22. 平成28年度愛知県医療安全推進協議会〔1/31(火)〕について
(愛知県健康福祉部医務国保課主催：愛知県庁西庁舎教養会議室)**

樋口理事より、平成28年度医療安全対策推進事業については、愛知県医師会に委託分の「県民向け・医療関係者向け講習会」の開催状況等について報告された。また、愛知県医療安全支援センターの業務・取り組み、担当者連絡会議の報告、具体的相談事例の紹介があったと説明された。

**23. 平成28年度第2回愛知県小児慢性特定疾病児童等地域支援協議会〔2/1(水)〕
について**

(愛知県健康福祉部児童家庭課主催：三の丸庁舎会議室)

樋口理事より、小児慢性特定疾病児童の支援に関わる医療、保健、福祉、教育関係者、患者会の代表が集まり、開催されたと報告された。愛知県より、県内における保育園、幼稚園、認定こども園を対象に行った小児慢性特定疾病児童等の自立支援に関するアンケート調査結果について報告され、その後、各関係機関より、小児慢性特定疾病児童の支援の現状と今後の課題について意見交換が行われたと説明された。

24. 愛知県母子保健運営協議会〔1/27(金)〕について

(愛知県主催：愛知県三の丸庁舎)

伊藤(富)理事より、母子健康診査等専門委員会、安心安全な妊娠出産推進委員会、児童虐待予防対策委員会の3委員会の報告があり、平成29年度における母子保健運営協議会の開催案が承認されたと報告された。また、望まない妊娠をした妊婦や外国人妊婦の把握などについて、活発な意見が交わされ、さらに、母子健康手帳全般について継続的に審議する場を取り入れていただくよう要望したと説明された。

25. 若年者心疾患・生活習慣病対策協議会 学術委員会・理事会・第49回総会〔1/28(土)・29(日)〕について

(若年者心疾患・生活習慣病対策協議会・岡山県医師会主催

：ホテルグランヴィア岡山・岡山県医師会館)

瀧瀬理事より、本会より柵木会長、城副会長、吉田理事、私(瀧瀬理事)が参加した。1月28日(土)に理事会・懇親会を1月29日(日)に評議員会・総会を開催し、柵木会長より、次期担当県の挨拶をされ、次年度は本会が担当となり、柵木会長が総会会長を務め、平成30年2月3日(土)に東急ホテル、2月4日(日)に本会館にて総会を開催すると報告された。

26. 平成28年度学校保健総合支援事業にかかる第2回協議会〔2/6(月)〕について

(愛知県教育委員会主催：愛知県三の丸庁舎)

瀧瀬理事より、愛西市教育委員会より、総合支援事業により実施された1年間の内容について報告があり、それについて各委員より意見・助言がなされた。最後に県教育委員会より、5年間続いたこの事業を来年度も少し内容を変更し、継続していくことが報告された。

27. 平成28年度第4回愛知県救急業務高度化推進協議会作業部会〔1/20(金)〕について

(愛知県救急業務高度化推進協議会主催：愛知県自治センター)

細川理事より、ビデオ硬性喉頭鏡運用、救急救命士処置範囲拡大事業、指導者のあり方について議論が行った。

28. 平成28年度愛知県救急業務高度化推進協議会正副会長会〔2/2(木)〕について

(愛知県救急業務高度化推進協議会主催：県議会議事堂)

細川理事より、平成29年度愛知県救急業務高度化推進事業計画、ビデオ硬性喉頭鏡の運用、処置範囲拡大の運用等について、議論が行われたと報告された。

29. 第6回重症心身障害児者療育ネットワーク会議〔1/28(土)〕について

(愛知県心身障害者コロニー主催：ウインクあいち)

野田理事より、呼吸器を使用中の患者家族の防災意識では、被災直後に自宅で待機し、ほぼ全員が病院を避難先に希望していることから、患者情報の共有や近隣施設での受け入れの準備が必要であることが明らかになったと説明された。

また、会議での各施設、ワーキンググループ会議の報告では、医療的ケアの標準化、例えば吸引カテーテルの保管方法などの違いが在宅で指導をする際に問題となることや、在宅医療で物品は提供するが、医療機関規模の大小で単価に差があることなどが問題点として指摘されたと説明された。

30. 平成28年度第3回障がい者歯科医療ネットワーク連絡協議会〔2/2(木)〕について

(愛知県歯科医師会主催：愛知県歯科医師会館)

野田理事より、障がい者歯科認定協力医研修会が平成28年5月より6回、臨床実地実習が愛知学院大学他で4日間にわたって行われ、今回は岡崎歯科総合センター、半田歯科医療センターの障害者歯科医療の現状が報告された。いずれも予約枠が一杯であり、週1回認定医や協力医、歯科衛生士の輪番によって行われており、自治体の援助は受けられていないと説明された。

31. 愛知県社会福祉協議会第5回苦情解決合議体〔1/26(木)〕について

(愛知県社会福祉協議会主催：愛知県社会福祉会館)

林理事より、苦情の受け付け状況は12月が13件、1月が16件であった。

昨年4月から本年1月までに合計123件の苦情があり、障害者の苦情が87件で多く高齢者18件、児童16件、その他2件であったと報告された。苦情の内容は、職員の接遇、サービスの質と量の低下が主なものであると補足された。

続いて個別事例と、問題事例の検討を行ったと説明された。

32. 平成28年度愛知県健康づくり推進協議会がん対策部会〔1/30(月)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

浅井理事より、年1回開催される会議であり、愛知県がんセンター総長 木下平部会長の進行で、愛知県がん対策推進計画(第2期)の推進と今後のがん対策について各分野で報告、検討がなされたと説明された。

愛知県のがん死亡率の目標は、男性はクリアしているが、女性については目標率の半分ほどであると説明された。

また、国における次期がん対策推進基本計画を基に、平成29年度次期県計画策定スケジュール(案)の報告がなされたと説明された。

33. 一般社団法人愛知県労災指定医協会平成28年度第9回理事会〔2/2(木)〕について

(一般社団法人愛知県労災指定医協会主催：801～802 会議室)

浅井理事より、愛知県医療勤務環境改善支援センター事業計画書を2月に申請し、

来年度から医療勤務環境改善支援センターの運営に労災指定医協会が関わっていると報告された。具体的には個々の医療機関に労務管理、医業経営に関する助言を行い、必要に応じて専門アドバイザー等を派遣する活動を行っていくと説明された。

【その他事項について】

34. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成29年2月9日

議長 代表理事 _____ (印)

代表理事 _____ (印)

代表理事 _____ (印)

監 事 _____ (印)

監 事 _____ (印)

監 事 _____ (印)

議事録作成者 _____ (印)